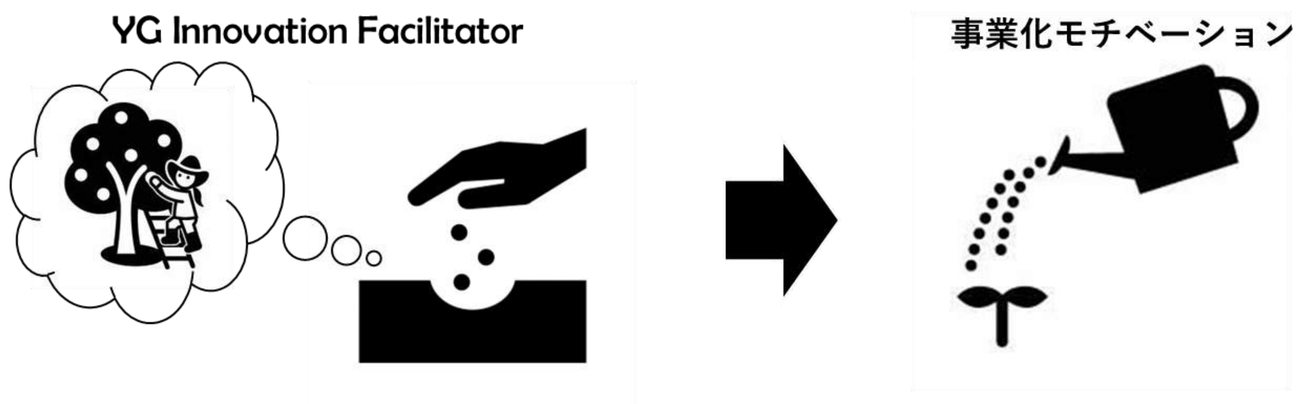
Hondaのワイガヤを行動科学で再定義

発想支援プログラム YG Innovation Facilitator

事業につながるアイディア発想ワークショップを企画・運営しています

何ができますか

“イノベーションの種まき体験”を提供します



将来の収穫（お客様価値）をイメージしながら、
良い種（アイディア）を見つけて、
良い土壌（チーム）にまくことで、
育てたいという**モチベーション**につながります

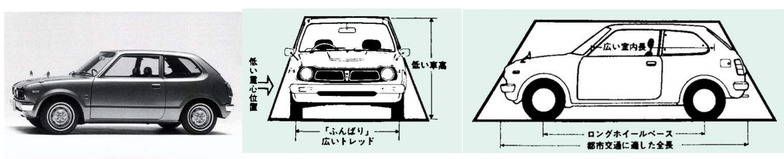
事業化に必要となるモチベーションを大切に考えたプログラムです

“YG”って何の略ですか

Hondaの会議の仕組み、“ワイガヤ”に由来しています

ワイガヤの定義

(1)オープンな雰囲気をまず前提にして
(2)一旦現実を離れた理想・夢・あるべき姿の熱いディスカッション
(3)その上で進む方向の意思統一



天才的な創業者がいなくても革新的な製品を供給し続けるため編み出されました

- 自己決定理論で再定義するワイガヤ -

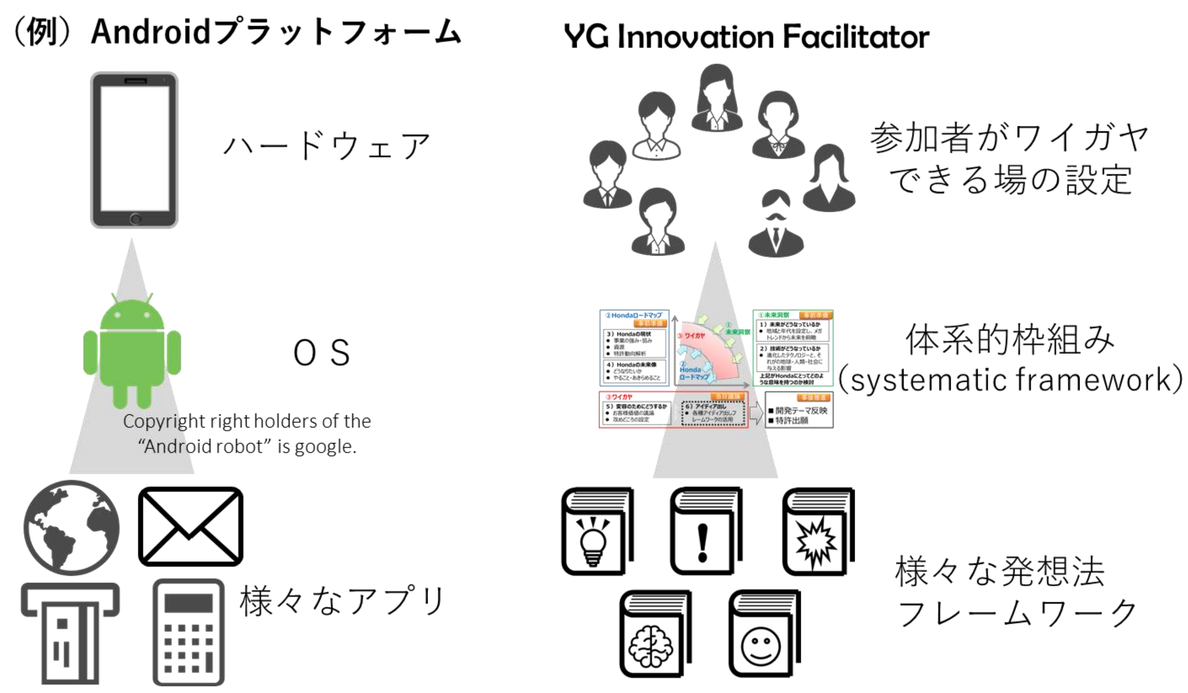
基本的心理欲求の充足による内発的動機付け醸成の場

悪しき“ワイガヤ”	本来の“ワイガヤ”
■ 有能性：準備無くただ集まる	■ 有能性：各専門性の知識持ち寄り
■ 関係性：同じ部門・上下関係	■ 関係性：部門を超えた多様性
■ 自律性：声の大きな人の放言	■ 自律性：対等でフラットな議論
腑に落ちない決定内容	腑に落ちた決定内容
外発的動機付け	内発的動機付け
アイディアの質：×	アイディアの質：○
事業化モチベーション：×	事業化モチベーション：○

行動科学で分析した本来の“ワイガヤ”をワークショップ設計に活かしています

どんなプログラムですか

行動科学に基づくアイディア創出 “プラットフォーム”です



- 特徴 -

- 短期集中型（2日程度）
- 様々な発想法を自由に活用
- カウンセリングスキルを備えたファシリテータの支援
- 多様性を強味に活かす
- ビジネスモデル検討
- 特許出願による権利取得

Hondaのワイガヤを行動科学で再定義

HONDA

発想支援プログラム YG Innovation Facilitator

事業につながるアイディア発想ワークショップを企画・運営しています

他のワークショップとの違いは

新結合によるワークショップ自体のイノベーションです

イノベーションのおさらい

画像出典Wikipedia

経済成長を起動するのは企業家（アントレプレナー）による新結合（ニューコンビネーション）です

Joseph Alois Schumpeter
1883年2月8日 - 1950年1月8日
経済学者。企業者によるイノベーション（新結合）を中心とする独自の経済発展理論を展開。

アイディア創出ワークショップへの応用

行動科学に基づくWS設計
＋（新結合）
心理療法の技法
＝ YG Innovation Facilitator

<比較>

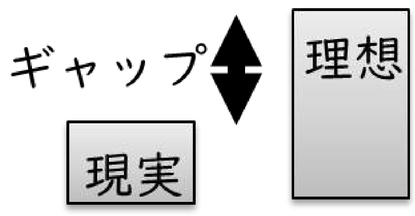
例	カテゴリ
デザイン思考	発想法・フレームワーク
社内ベンチャー制度	人材の発掘・教育
YG Innovation Facilitator	発想・創出への支援

心理療法の技法がどうして使えるんですか

とても近い関係なので理論や技法が応用できました

個人（クライエント）

ストレスの原因は、（漠然とした）理想と現実とのギャップを自身が消化できないこと



組織（ワークショップ参加者）

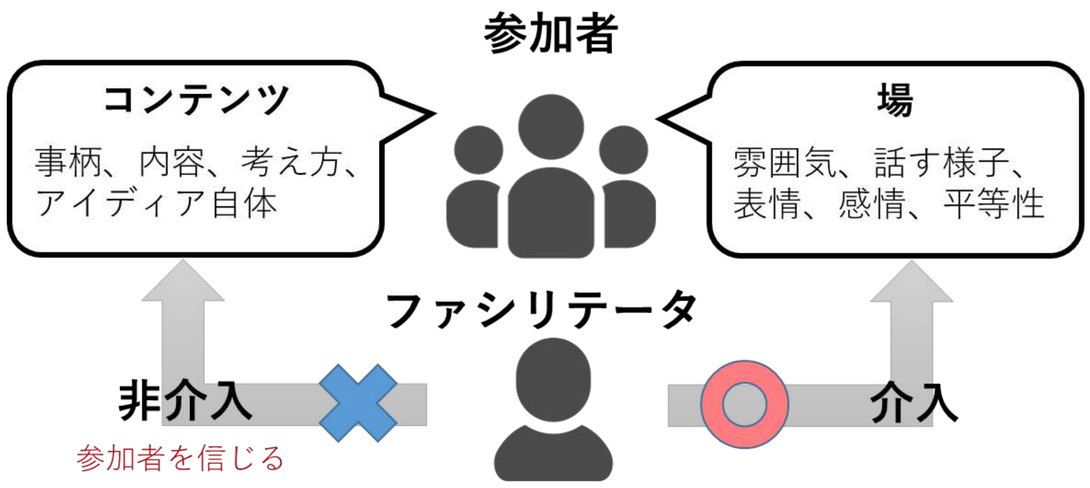
閉塞感の原因は、（漠然とした）理想と現実とのギャップを従業員が消化できないこと

カウンセリングプロセスでは、クライエントが現実を受け入れたうえで、腹落ちした理想を基に目標を設定し、目標に向け具体的な計画をたてて実行に移します。

カウンセラー ← 変化の過程に立ち会うパートナー → **ファシリテータ**

ファシリテータは何をしますか

“場”の形成にIntervention（介入）します



- “場”の定義 -

◆参加者が、自らの課題として捉える場
◆参加者が、気づきを得る場
◆参加者が、自身の変容を“こうしたい”と決める場

NG
ファシリテータが、課題を設定する
ファシリテータが、教える
ファシリテータが、べき論で変容を促す

ファシリテータは、参加者自身にのみ、解決する力があることを信じます

Hondaのワイガヤを行動科学で再定義

HONDA

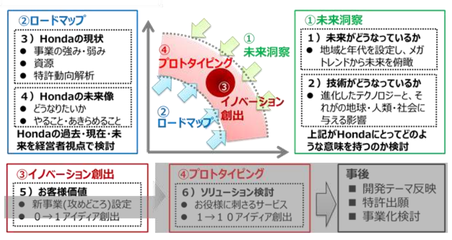
発想支援プログラム YG Innovation Facilitator

事業につながるアイディア発想ワークショップを企画・運営しています

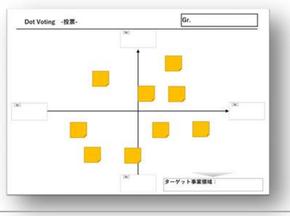
ワークショップの事例紹介

● ２つのゴールを目指し２日間開催

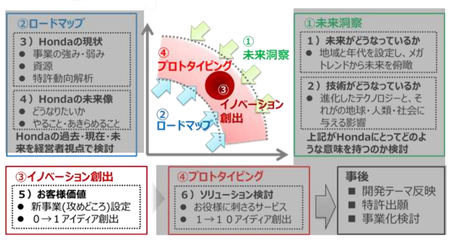
Day 1



◆ 攻めどころ（私たちが提供したい価値）
◆ Day 2に向けての事前準備



Day 2



◆ ビジネスアイディア
（ビジネスプランとプレスリリース）
◆ 特許出願のポイント

● 参加者と３つの約束

Hondaイノベーション創出プログラム
YG Innovation Facilitator
での約束

３つの約束

① 2030年の事業を担うメンバーになりましょう
② 全て“I message”で発言しましょう
　私は、〇〇さんの言った課題は～だと感じました。
　私は、△△の価値をお客様に届けられたら～だと思います。
③ “いま、ここ”をたのしみましょう

● 活発で楽しい議論の場づくり

Hondaグループ5社から参加 （初めて会うメンバー）

Day 1 カフェ

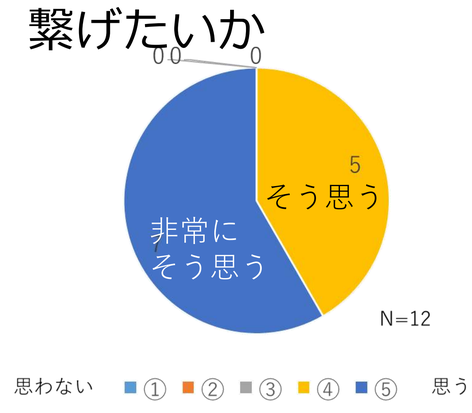
Day 2 バー

職場と違う雰囲気で集中議論

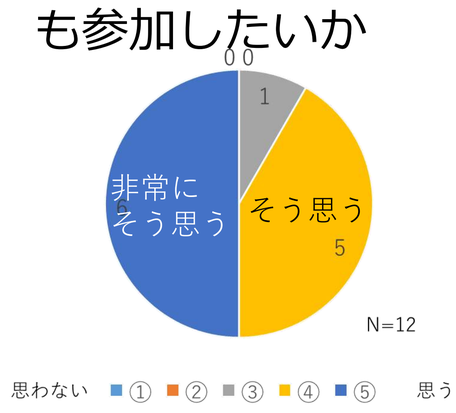
カウンセリング
スキルを持つ
ファシリテータ

● 参加者から高い評価

成果を将来ビジネスに繋げたいか



別のワークショップにも参加したいか

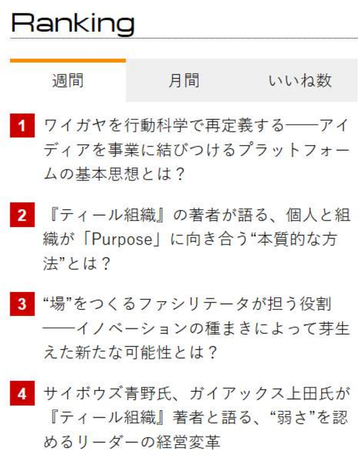


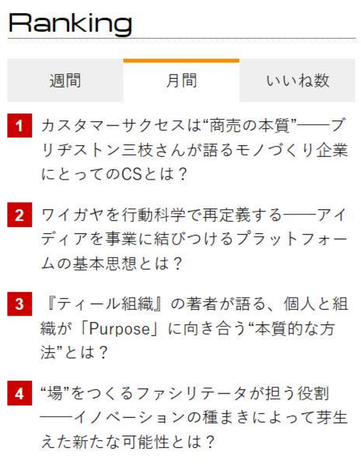
理論を対外発表

事業開発とイノベーションを専門とするWebメディアに論文を寄稿

Biz/Zine

運営：株式会社翔泳社
URL： https://bizzine.jp/
全体ページビュー： 約207,000PV／月
メールニュース配信数： 約53,000通／回
Facebook会員： 約9,760人





＜前編＞ 2019年9月17日掲載
ワイガヤを行動科学で再定義する――アイディアを事業に結びつけるプラットフォームの基本思想とは？
https://bizzine.jp/article/detail/3842

＜後編＞ 2019年9月18日掲載
“場”をつくるファシリテータが担う役割――イノベーションの種まきによって芽生えた新たな可能性とは？
https://bizzine.jp/article/detail/3843

週間ランキング1位（後編3位）
月間ランキング2位（後編4位） 2019年9月30日確認

今後もYG Innovation Facilitatorの進化を目指します